

# 市内ブロック塀等調査「危険である」56件

大野城市議会議員

## 松田みゆき ママさん議員活動報告

第31号  
2019年1月発行

<松田みゆき事務所>  
〒816-0983 大野城市  
月の浦 5-11-15  
TEL : 092-577-0884  
FAX : 092-577-0884  
メール : mm@matsudamiyuki.com  
ホームページ:  
<https://matsudamiyuki.com>

### 市内全域の公道に面するブロック塀調査実施 取り壊し等における補助制度創設へ

大阪府北部地震に伴うブロック塀倒壊事故を受けて、通学路や避難経路等に面する危険なブロック塀等の所有者に対し、国の交付金等を活用して撤去費用の一部を補助するブロック塀等撤去費補助事業を12月定例会で可決しました。

また、都市環境委員会協議会では市内ブロック塀等調査結果の報告があり、市内のブロック塀のうち、注意を要する件数が507件、危険である件数が56件あることがわかりました。

今後の対応として各区（各コミュニティ）及び各学校運営協議会に結果をフィードバックすることや、危険であると判定された物件の所有者に対し、啓発と補助制度の周知、危険な状態が解消できない場合は通行人の安全対策がなされます。

大野城市のホームページにブロック塀の点検チェックポイントが公開されています。ご家庭のブロック塀をチェックしてみませんか。



地区	調査件数	注意を要する件数		危険である件数	
		件数	割合	件数	割合
北地区	710件	117件	16.5%	5件	1.1%
東地区	603件	130件	21.6%	15件	2.5%
中央地区	506件	87件	17.2%	10件	2.0%
南地区	1204件	173件	14.4%	26件	2.2%
合計	3023件	507件	16.8%	56件	1.9%

ブロック塀調査結果集計表

【裏面もあります！】  
■留守家庭児童保育所事務の一部を教育委員会へ委任  
■胃内視鏡検査の受診見込み上回る  
■福岡導水施設地震対策事業 他

### □ふるさと納税寄付金 当初見込み上回る

ふるさと納税の寄付金が当初の見込みを上回ることから、返礼品の発送等に係る委託料やふるさと応援基金への積立金が追加されました。

また、ふるさと納税による寄付金を活用して、保育所等に送る図書等の購入費用（298万円）やコミュニティバス「まどか号」にAED7台の購入費用（196万円）が追加されました。

大野城市のふるさと納税返礼品は127品目あり、食品等の他にも空き家の見守りサービスや換気扇お掃除サービスなどもあります。詳しくは市のホームページ「大野城市ふるさと納税」をご覧ください。

大野城市ふるさと納税の返礼品として  
1番人気は桃、  
2位には明太子、  
3位にはもつ鍋となっています。



### □子育て世代包括支援 センター開設へ

児童相談所の児童虐待対応件数が年々増加しています。妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援等を通じて、妊娠や子育ての不安、孤立等に対応し、児童虐待のリスクを早期に発見・軽減するために、市町村は「子育て世代包括支援センター」を設置するよう努めることとされています。

本市での児童虐待対応件数及び産後鬱傾向になる産婦数は年々増加しており、転入者が多いことから母親が孤立しやすい環境にあります。

就学前までの親子を対象とした「子育て世代包括支援センター」の設置時期は平成31年4月1日で場所は市役所新館2階こども健康課母子保健担当内です。

## 留守家庭児童保育所事務の一部を教育委員会へ委任

大野城市留守家庭児童保育所の設置及び管理に関する条例の一部が改正されます。

現在放課後子ども総合プランに基づいて学童とランドセルクラブやアンビシヤス広場の一体化に向けて協議が行われています。

現在御笠の森小・大城小・大野南小の3校で実施されているアンビシヤス広場は、ランドセルクラブの中のプログラムの一つとして移行することになります。コミュニティセンターのアンビシヤス広場はそのまま継続となります。

## 胃内視鏡検査の受診見込み上回る

平成30年度から開始した胃内視鏡検査の市内対象者（50歳以上かつ偶数年齢）は約2万人です。受診の当初見込み580人に対し、1000人とし増額補正（496万6千円）されました。

この検査は、バリウムではわからなかったものが倍近くの方に、病気の原因が見つかっていく状況であり、来年再来年と続けていくに従って、より大きな効果が上がることが期待されます。

## 現地視察

### 福岡導水施設地震対策事業

市内の水道水の約6割は福岡地区水道企業団より受水しており、その水道用原水は筑後川より福岡導水施設を通じて福岡地区水道企業団の牛頸浄水場に供給されています。この福岡導水施設は、福岡都市圏にとって重要なライフラインですが、完成後30年が経過していること、また大規模地震により被災して長期間断水するリスクもあります。

独立行政法人水資源機構では将来にわたって安定的に水道用原水を供給するために、導水施設の耐震化及びバイパス管の整備を計画しており、11月に国から事業認可されました。12月20日に福岡導水総合事務所（久留米市）や筑紫野市にある山口調整池、山口接合井、2号トンネル上口、牛頸調整水槽、2号トンネル下口など視察しました。

山口調整池



トンネル実物大模型

## 市内で研修会実施

福岡県中部十市議会議長会研修会が10月29日、市内にある福岡県市町村職員研修所にて開催されました。今回、大野城市議会が主催となり、議員全員で会場準備等を行いました。大津市議会局長の清水克士氏をお招きし、議会BOP（大規模地震などの非常時に行うべき議会や議員の役割、行動方針などを定めた業務継続計画）について講演いただきました。



大野城市PRキャラ「大野ジョー」の作者、いのうえしんぢさんに似顔絵を描いていただきました！



ホームページはスマホ対応です。Facebookもぜひ、ご覧ください。



### ～松田みゆきプロフィール～

1976年5月30日春日市生まれ  
春日西幼稚園卒園  
春日西小学校卒業  
春日西中学校卒業  
福岡県立春日高等学校卒業  
(15期生 現在 同窓会副会長)  
中村学園短期大学食物栄養科卒業(40期生幹事)



2011年大野城市議会議員 初当選  
福祉文教委員会(～2013年)  
住居表示審議会(～2013年)  
2013年都市環境委員会(2015年)  
広報委員会(～2015年)  
2015年大野城市議会議員2期目当選  
総務企画委員会副委員長  
決算特別委員長

2017年福祉文教委員会委員長  
議会運営委員会副委員長  
広報委員会委員  
土地開発公社理事  
国民民主党青年委員会  
国民民主党男女共同参画委員会  
月の浦小学校読み聞かせボランティア